

別記様式

		担当課	生涯学習課		
会議の名称	第4回 鴻巣市社会教育委員会議				
開催日	令和7年3月21日(金)				
開催時間	午後2時00分 開会 ・ 午後3時00分 閉会				
開催場所	鴻巣市役所本庁舎303会議室				
議長(委員長・会長)氏名	委員長 平賀健郎				
出席者(委員)氏名(出席者数)	池澤貴勇 佐藤久子 森田文江 江原浩昭 平賀健郎 間中由利子 真鍋透 渡邊恵子 金子由正 関口貴美子 峯岸幸子 (11名)				
欠席者(委員)氏名(欠席者数)	清水 励 渡邊峰雄 森田博子 小川はるみ (4名)				
事務局職員職氏名	生涯学習課課長 生涯学習課主査		清水健紀 小山文代		
傍聴の可否(傍聴者数)	可 (0名)				
会議の内容	1. 開会 2. あいさつ 3. 報告 (1) 令和7年二十歳のつどいについて (2) 生涯学習課事業について (3) 令和6年度社会教育委員活動状況について 4. その他 5. 閉会				
	【質疑応答・決定事項等】 報告 (1) 令和7年二十歳のつどいについて説明を行った。 (2) 生涯学習課事業について説明を行い、次の意見があった。 ・須田剋太収蔵品展について、今後も吹上以外での開催をお願いしたい。 ・須田剋太収蔵品展について、午前10時から午後2時までの4時間では短い。もう少し開催時間を長くしてほしい。 →他事業との兼ね合いにより短時間の開催となった。今回の展示では須田剋太画伯についての業績等の表示がなかったので、市外の方も含め広く知ってもらえるように案内し、今回の反省点を含めて開催を検討していきたい。 ・図書館のインスタグラムが素晴らしい。職員が努力してより活用できる内容になっているので多くの方に見てほしい。 ・図書館事業について、魅力的な事業が多いので定員数をもう少し多くできないか。 →会場の広さや対応できる職員数に限りがあるため少人数となっているが、工夫できないか指定管理者に話していく。				

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">会議の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民大学講座など定員に達していない事業については、民間の店舗に積極的に働きかけ、ポスターを掲示するなどして周知を行うべき。紙媒体の周知も大事。 ・ 北本市のデイノタメ遺跡ではマルシェやお祭りなど開催し人集めをしている。若い人たちが集まるイベントが出来ると良い。 ・ 生涯学習ガイドを発行する必要性はあるのか。他の周知方法について考えていくべきではないか。 ・ 生涯学習ガイドの紙媒体の必要性も残っている。印刷は継続し、ポスターを作成するなどし、生涯学習ガイドのPRについて検討してはどうか。 →事業アンケートでは広報紙を見て来たという回答が1番多い。SNSの利用は20代、30代の人に多い。事業に興味関心を持ってもらうことが大事なので今後検討していきたい。 <p>(3) 令和6年度社会教育委員活動状況について説明を行い次の意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地区社会教育関係委員・職員研修会の資料が良かった。社会教育委員で情報共有したい。 →次回会議で資料を配布する。 <p>その他で「鴻巣の教育」について配布希望あり。完成次第配布する。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度第4回鴻巣市社会教育委員会会議資料 ・ 令和7年度前期鴻巣市生涯学習ガイド ・ 北足立北部人権教育No.4 2

注 会議の内容の欄は、主な意見や質疑内容を交えて概要を記入し、記入事項が多い場合は、別紙に記入するものとする。